

第 102 回関西学生陸上競技対校選手権大会

The 102nd Kansai Inter University Track & Field Championships

大会要項(案)

[●]

- 主催 関西学生陸上競技連盟
- 運営協力 公益財団法人 大阪陸上競技協会
- 特別協賛 未定
- 協賛 ミズノ株式会社(予定)
- 協力 赤穂化成株式会社(予定)
- 後援 産経新聞社、大阪府、大阪市(予定)
- 期日 【ロードの部】2025年4月4日(金)
【T & Fの部】2025年5月4日-7日(日-水)
- 場所 【ロードの部】ヤンマーフィールド長居付設長距離走路〔277110〕
【T & Fの部】ヤンマースタジアム長居〔271010〕・ヤンマーフィールド長居〔271040〕・堺市金岡陸上競技場〔272020〕
- 参加校 【男子1部校】関西大学、立命館大学、関西学院大学、京都産業大学、びわこ成蹊スポーツ大学、大阪体育大学、同志社大学、京都大学、近畿大学、大阪教育大学、摂南大学、天理大学 計12校
【男子2部校】男子1部校を除く加盟校
【女子校】女子加盟校
- 競技種目 【男子1部・2部】(23種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、ハーフマラソン、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、10000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技
【女子の部】(22種目)
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、100mH、400mH、3000mSC、4×100mR、4×400mR、10000mW、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技
※ロードの部(ハーフマラソン)及び男女10000mWを除く種目がWRKの対象となる。
- 競技規則 WA 競技規則、2025年度日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項により実施する。
- 参加資格 (1) 2025年度関西学連陸上競技連盟登録者であり、2024年1月1日(月)~2025年4月6日(日)までに別紙の参加標準記録に達した者(ロードの部については、2025年3月10日(月)まで)
(2) 下表の例に従い各種目1大学につき3名まで出場できる。



参加人数	組み合わせ	
1名	B	A
2名	B A	A A
3名	B A A	A A A

※大学内でいずれの種目においても参加標準記録突破者がいない場合は、1大学につき1名のみ棒高跳、走高跳、混成競技、リレーを除くいずれか1種目への出場を認める。

- (3) リレーについては1校1チームとし、1チーム6名まで連記できる。
- (4) 同一競技者の出場種目数の制限はない。
- (5) すべての加盟校の出場希望者は2025年3月●日(日)までに関西学連に登録を行うこと。入金も終わらせておくこと。原則としてそれ以降に登録した選手が本大会に出場することはできない。

(ロードの部出場者は2025年2月25日(火)まで)

参加料

1種目1名2,500円 リレー1チーム3,000円 混成競技3,500円(ハーフマラソンも1名2,500円)

各大学分担金2,000円+2025年度登録者数(4月18日時点)×250円

広告料 エントリー延べ人数 1名~9名:3,000円、10名~34名:10,000円

35名~64名:20,000円、65名~ :30,000円 男子1部:50,000円

※参加料は理由の如何にかかわらず、返金しない。

申込方法

ロードの部

エントリーマニュアルを参照し、エントリーファイルに必要事項を記入して、記録審査用紙、記録証明書類と併せて関西学連記録部(icaak.rec@gmail.com)まで3月11日迄に提出すること。エントリーに関してはエントリー案内を確認すること。

T & F の部

日本陸連のエントリーシステムに必要事項を入力し、4月7日(正午)までに申し込むこと。尚、エントリーシステム内で手入力した記録に関しては、以下の日時で関西学連事務所まで必要書類を持参すること。

※広告データは4月●日までに関西学連会計までメールにて入稿すること

【日時】2025年4月●日(●)

【場所】関西学連事務所

【持ち物】記録審査用紙、記録証明書類

記録審査

- (1) 参加申込後、エントリーリスト掲載までに記録審査を行う。
- (2) 記録審査により申込の誤り、不正申込等を発見した場合、当該エントリー種目を出場停止とする。
- (3) 当該選手を別の選手と入れ替えることは認めない。

表彰

- (1) 男子1部・2部・女子の部 各部総合・トラック・フィールド・混成競技の部1位~3位の学校には賞状ほか表彰物を授与する。
- (2) 各種目1位~3位の選手には賞状並びにメダルを授与する。
- (3) 男子1部・2部・女子の部 各部最優秀選手へ最優秀選手賞を授与する。
- (4) 本大会で関西学連記録を更新した選手には報奨金を授与する。

代表者会議

本大会では実施しない。アスリートビブスの配布や注意事項に関しては、別途案内する。

開閉会式

開閉会式はヤンマースタジアム長居にて行う。

【開会式】2025年5月4日(日)10時00分(予定)

【閉会式】2024年5月7日(水)全競技終了後(準備ができ次第行う)

得点方法

- (1) 各種目とも1位8点~8位1点とする。
- (2) ボーナス点制を用いる。ボーナス得点は各種目予選・準決勝・決勝を通じて1回与える。それぞれ日本新30点・日本タイ25点・日本学生新20点・日本学生タイ15点・関西学生新10点・関西学生タイ7点・大会新5点・大会タイ2点とし、該当する最高得点のボーナス点のみ加点する。
- (3) 欠場者届未提出(コール漏れ)については、該当選手の所属大学の総合得点より1点を減点する。リレー種目(オーダー用紙未提出も含む)についても同様に1チームにつき総合得点より1点を減点する。
- (4) 中止となった種目の得点は加点しない。

順位判定

- (1) 総合得点が同点の場合は、優勝種目数を比較して多い大学を上位とする。
- (2) 優勝種目数が同じ場合には2位種目、その後は3~8位種目数を各々比較して、より多い大学を上位とする。
- (3) 以上で判定できない場合は同順位とする。
- (4) 対校種目数の4分の3以上(男子23種目のうち18種目以上、女子22種目のうち17種目以上)の決勝を開催できた

場合のみ、対校戦として成立する。

男子1部2部 入替制度

- (1) 男子1部校の数は、12校とする。
- (2) 原則として1部における下位2校と2部における上位2校が、次年度大会において入れ替わるものとする。ただし、1部における下位3校以上の対校得点が0点となった場合には、1部における対校得点が0点の全ての大学が降格し、前項に基づき、降格校数に応じて、2部からの昇格校数を決定する。
- (3) 前記の方法により1部において下位2校(2部において上位2校)を決定できない場合は抽選にて決定する。
- (4) 対校戦として成立しない場合には、入替を実施しない。

海外遠征 ドーピング コントロール

本競技会の結果は、関西学連海外遠征の選手選考の対象とする。

- (1) 本競技会では、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分前から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト (<https://www.realchampion.jp>) を利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。
- (3) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情により、ドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (4) 競技会(時)・競技会外検査問わず血液検査の対象となった競技者は採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となる可能性があることに留意すること。
- (5) 禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又はJADAのウェブサイト (<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>) を確認すること。禁止物質・禁止方法についてTUEが付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。WA アンチ・ドーピング規則および規程、日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、WA または JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。

その他

- (1) 本競技会の記録公認申請はロードの部は4月6日(日)、T&Fの部は5月9日(金)までに行う。
- (2) 中止となった種目の大会期間外への延期は行わない。
- (3) 器具の破損については当該者の所属大学から必要代金を徴収する場合がある。
- (4) 各大学は要請された審判員・補助員を派遣しなければならない。
- (5) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側で行うがそれ以降の責任は負わない。ただし、2025年度(公社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。
- (6) 本大会のT&Fの部は、読売テレビ(ytv)とリコネクトテレビジョン(rtv)が共同で運営する「あすリートチャンネル」にて、インターネットによる中継を行う。
- (7) 本大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
- (8) 主催者は個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、

大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式 HP その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用
する。

(9) 荷物の管理は各自で行うこと。紛失や盗難に関しては、主催者側は一切の責任を負わない。

(10) その他不明な点については、関西学連まで連絡すること。

連 絡 先

〒553-0003 大阪市福島区福島 4-6-2 アメニティ福島 205 号関西学生陸上競技連盟

TEL:06-6442-8770 FAX:06-6442-8771

【ロードの部】 竹林 美颯 【T&Fの部】 岡 俊輔

関西学生陸上競技連盟